



第74号 発行 筑紫丘高校同窓会 福岡市南区野間2-13-1 〒815-0041 電話092(561)0662 F A X 092(561)0663 ホームページ http://www.chikushigaoka-dousokai.com/ 印刷 西日本新聞プロダクツ



同窓会HP 「QRコード」

筑紫丘高校 同窓会 公式LINE アカウント

このたび、同窓会の活動をより多くの世代に届けるために広報委員会の尽力により、筑紫丘高校同窓会公式LINEアカウントが開設されました。不定期配信ではありませんが、同窓会からのお知らせを皆さまのお手元にお届けします。ぜひQRコードから登録をお願いいたします。



https://lin.ee/hf3saAe

# 「ビリヨクだけどもリヨクじゃない」



## 高校生平和大使に杉森さん

### 昨夏に国連欧州本部訪問

高校生平和大使の一人に本校3年の杉森世都さん(写真中左から5人目)が選ばれ、昨年8月、スイス・ジュネーブの国連欧州本部を訪問した。高校生大使は、長崎・広島両市の市民団体が毎年夏、国連軍縮会議開催に合わせて任命している。昨年は全国で22名、うち九州からは杉森さんを含む6名が選ばれた。

第27代福岡県高校生平和大使を務めている杉森世都です。私たちは「ビリヨクだけどもリヨクじゃない」というスローガンのもと、戦争も核兵器もない平和な世界の実現を目指して活動しています。福岡県では毎月、核兵器廃絶を求める「高校生1万人署名活動」を行っています。オ

をよろしくお願い申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。令和2年から「ローリング方式」で始まりました校舎改築工事も本年度で5年目を迎える。令和2年から「ローリング方式」で始まりました校舎改築工事も本年度で5年目を迎える。令和2年から「ローリング方式」で始まりました校舎改築工事も本年度で5年目を迎える。

## 深まりゆく同窓会の絆

原田ゆみ子会長あいさつ



明けましておめでとうございます。皆様のご多幸をお祈りいたします。2027年の創立100

周年も目前に迫ってきました。昨年からの記念事業については、リーフレットの作成やホームページのリニューアルを行い、募金活動もスタートしています。多くの皆様からご寄付が寄せられており、お礼申し上げます。

卒業生も4万人を超えました。母校の発展のため、また子どもたちを応援するために、100周年記念事業実行委員会の森田一義会長、道永幸典募金推進委員長のもと、

同窓生みんなで力を合わせ、記念事業を成功させましょう。皆様方のご理解とご協力を

## 北棟着工へ 100周年着々

渡邊啓明校長あいさつ



同窓会の皆様、明けまして

おめでとうございます。日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。令和2年から「ローリング方式」で始まりました校舎改築工事も本年度で5年目を迎える。令和2年から「ローリング方式」で始まりました校舎改築工事も本年度で5年目を迎える。



筑中OBが昭和の時代に結成した筑紫会(現在は水野宏会長・高28)がこのほど解散し、同窓会の創立100周年事業に活動費残額86万円を寄付した。



左から原田会長、稲員さん、河村さん

筑紫会は、経済界や自治体の首長、議員として活躍するOBを中心に運営。近年は約20名が、月2回の勉強会を続けてきた。高校・同窓会への寄付も重要な活動で、平成19年、高校に大型置き時計(当時52万5千円相当)を贈呈、令和3年には奨学財団に20万円を寄付した。

また、来たる100周年に向け松本暢隆先生(高43)を委員長とした校内準備委員会も立ち上がり本格的に準備がスタートしました。生徒や保護者の皆さま、同窓会の皆さま、地域の皆さまの協力をいただきながら、筑高の更なる発展に向けて尽力させていただきます。今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

いよいよ北棟(研修室・地歴公民教室 講義室 教室(12))の工事開始を予定しています。昨年(令和6年)は創立97周年の年、5月には第77回の翔丘祭を前年よりも盛大に実施しました。8月には、第2学年178名が2泊3日で大規模な研修を東京各所で行い、活躍する先輩方から各個人が描く将来に向けた貴重なヒントをいただきました。第1学年理科40名は、種子島・屋久島研修を2泊3日で行い、最先端の科学技術や大自



### より良く生きるために

#### 中村圭一さんが終活本



20年間の裁判所勤務を経て、現在は司法書士と行政書士をしています。登記や遺言・相続・任意後見等のいわゆる「終活」に関する仕事や外国人ビザの取得等の仕事を中心にしていますが、その経験を生かして「じつは『終活』ってこんなに大切なんです」という本を出版しました。

これまで多くの高齢者の方々と接してきた中で、「遺言や相続などの本を読んでも

分かりにくい」という声をたくさん耳にしました。そこで、自分でとにかく分かりやすい終活本を出したいと前から思っていました。文献等をほぼ参照せず、自分の頭で、自分の言葉で書いていますので、普段あまり本を読まない方々からも「分かりやすく読んで読めた」と好評のようです。

具体的には、(すぐ役立つ)「相続手続きがどれほど大変か」「遺言書があると残された方々が非常に助かる」「裁判所の法定後見手続を利用すると大変な

目に遭うことが多い↓認知症対策として任意後見契約を考えた方がよい」という内容を中心にわかりやすく書いています。終活等について、ご相談がある場合は遠慮なくご連絡ください。また、この本に基づき講演もたくさん依頼を受けていますので、必要な場合は遠慮なく依頼ください。喜んでお伺いいたします。

また、「じつは裁判所ってこんな所なんです」という本をパート2まで出版しています。最高裁での勤務の話など貴重な経験についても触れています。普段なかなか関わることがない裁判所について、元書記官目録で書いた稀な本ですので、興味がある方に読んでいただくと幸いです。(令和4年度の社会人講演では現役筑高生の前で、このテーマのお話をさせていただきました。)

なお、以上の著書は、いずれも高校の図書館と同窓会館に寄贈させていただいており、また、そちらをご覧いただけます。中村圭一 本」で検索して、ネットで購入もできます。

以上の3冊の著書を手にとったいただき、筑高OBのみなさまの終活等において、何らかの参考になれば、これ以上の喜びはありません。

なお、私はラーメン等の食べ歩きが趣味ですので(SNSの合計フォロワー数約2.4万人)、次はラーメン等のグルメについての本を出版できればなあ、と密かに考えています(笑)。

申し遅れましたが、同窓会では監査を務めています。こちらもよろしくお願ひします。



著書を持つ中村さん

目にも優しい、認知症対策として任意後見契約を考えた方がよい」という内容を中心にわかりやすく書いています。終活等について、ご相談がある場合は遠慮なくご連絡ください。また、この本に基づき講演もたくさん依頼を受けていますので、必要な場合は遠慮なく依頼ください。喜んでお伺いいたします。

また、「じつは裁判所ってこんな所なんです」という本をパート2まで出版しています。最高裁での勤務の話など貴重な経験についても触れています。普段なかなか関わることがない裁判所について、元書記官目録で書いた稀な本ですので、興味がある方に読んでいただくと幸いです。(令和4年度の社会人講演では現役筑高生の前で、このテーマのお話をさせていただきました。)

なお、以上の著書は、いずれも高校の図書館と同窓会館に寄贈させていただいており、また、そちらをご覧いただけます。中村圭一 本」で検索して、ネットで購入もできます。

以上の3冊の著書を手にとったいただき、筑高OBのみなさまの終活等において、何らかの参考になれば、これ以上の喜びはありません。

なお、私はラーメン等の食べ歩きが趣味ですので(SNSの合計フォロワー数約2.4万人)、次はラーメン等のグルメについての本を出版できればなあ、と密かに考えています(笑)。

申し遅れましたが、同窓会では監査を務めています。こちらもよろしくお願ひします。



酷暑が続いていた昨年8月のある夜、天神某所で筑高山岳会懇親会が開かれました。22回生から74回生までの老若男女約20人が集まりました。写真。コロナ禍以来の久々の開催ということもあり、初めての顔合わせとなったメンバーもいました。

それでも、青春の1ページ

を山に捧げた者同士、「同じ釜の飯を食う」の文字通り、打ち解けるのに時間はかかりませんでした。

この夏は福岡開催のインターハイに現役部員が男女とも出場していたこともあり、その勢いも借りて懇親会も大いに盛り上がりました。最後は天神の夜に校歌を響かせ、名残惜しくもあつという間のお開きとなりました。

今後も山岳会として定期的懇親会を開催し、OBの親睦・連携を図るとともに現役部員にも技術指導を含めた支援を続けていきたいと考えています。(板根浩介 高56)

懇親会で延べ47名が参加し写真。知らない同士が多い中、また、高22回く69回生と幅広い年齢層でしたが、ボウリングも懇親会も始まってしまえば盛り上がり一体感最高のもので、ボウリングでは、高29回生が上位3位を独占し、先輩方のカッコいい勇姿に参加者も見とれていました。懇親会では、ボウリングの表彰

を山に捧げた者同士、「同じ釜の飯を食う」の文字通り、打ち解けるのに時間はかかりませんでした。

この夏は福岡開催のインターハイに現役部員が男女とも出場していたこともあり、その勢いも借りて懇親会も大いに盛り上がりました。最後は天神の夜に校歌を響かせ、名残惜しくもあつという間のお開きとなりました。

今後も山岳会として定期的懇親会を開催し、OBの親睦・連携を図るとともに現役部員にも技術指導を含めた支援を続けていきたいと考えています。(板根浩介 高56)

懇親会で延べ47名が参加し写真。知らない同士が多い中、また、高22回く69回生と幅広い年齢層でしたが、ボウリングも懇親会も始まってしまえば盛り上がり一体感最高のもので、ボウリングでは、高29回生が上位3位を独占し、先輩方のカッコいい勇姿に参加者も見とれていました。懇親会では、ボウリングの表彰

を山に捧げた者同士、「同じ釜の飯を食う」の文字通り、打ち解けるのに時間はかかりませんでした。

この夏は福岡開催のインターハイに現役部員が男女とも出場していたこともあり、その勢いも借りて懇親会も大いに盛り上がりました。最後は天神の夜に校歌を響かせ、名残惜しくもあつという間のお開きとなりました。

今後も山岳会として定期的懇親会を開催し、OBの親睦・連携を図るとともに現役部員にも技術指導を含めた支援を続けていきたいと考えています。(板根浩介 高56)

懇親会で延べ47名が参加し写真。知らない同士が多い中、また、高22回く69回生と幅広い年齢層でしたが、ボウリングも懇親会も始まってしまえば盛り上がり一体感最高のもので、ボウリングでは、高29回生が上位3位を独占し、先輩方のカッコいい勇姿に参加者も見とれていました。懇親会では、ボウリングの表彰

### ザ・部活

#### 百人一首部

#### 2年ぶり近江神宮へ

私たち百人一首部の部員19人は、毎年7月に滋賀県の近江神宮で行われる全国大会への出場を目指して活動しています。

昨年5月に行われた県予選では、準決勝で一昨年惜敗した相手に勝つことができて準優勝となり、2年ぶりの全国大会出場を決めることができました。写真。

普段の練習も試合形式で、



部員同士で対戦したり、払い練と呼ばれる陣にある札を一枚ずつ速くきれいに払う練習をしたり、自分たちに足りない技術を向上させるためにどうすればよいかを考えるながら

練習を行っています。応援よるの強さが私たちの武器であり、これが団体戦での強さに繋がっていると確信しています。高校から競技かるたを始めた部員がほとんどですが、練習中は良い点や改善点を伝え合い、お互いに高め合おうと切磋琢磨する雰囲気があります。OB・OGの先輩方にも練習に来ていただく機会が多くあり、貴重なアドバイスをいただけることに感謝しています。

現在は2年連続全国大会出場に向けて、個人の段位を上げることを目標に「流星光底」のスローガンを掲げ、全員で

練習に励んでいます。応援よろしくお願ひします。

(2年 永戸奏羽)

#### 柔道部

#### 金鷲旗大会で奮闘

こんにちは柔道部です！私たちは、望月先生、松本先生のご指導のもと、柔道の精神を通して、人として成長することを目標に、日々稽古に励んでいます。高校から柔道を始めた部員が多いのですが、初心者経験者関係なく切磋琢磨し、県大会出場を果たす選手もいます。

令和6年7月には、全国各地から毎年400校以上が出



場する、伝統的金鷲旗大会が行われました。数年前までは、部員が1人、2人という状況もあり、団体戦である金鷲旗に出ることはかなわないどころか、柔道部存続の危機にありました。そのような厳しい状況乗り越え、何とか部員も増え、今年で女子は4

年連続的金鷲旗出場となりました。男女とも学校として勝利をつかむことはできませんでしたが、主将白川が1勝1分と奮闘しました。なにより、伝統ある大会の畳の上に立てたことを誇りに思い、柔道の魅力を改めて感じることできました。

8月からは新体制となり、プレーヤー7名、マネージャー2名で、県大会出場、全員昇段を目指して稽古に取り組んでいます。これからも、筑柔会をはじめとする、柔道部

### 訃報

昨年は同窓会活動に多大な貢献をされた2名の方がお亡くなりになりました。御冥福をお祈りいたします。

桐生元治(高定10) 元同窓会副会長、5月ご逝去。平野晴美(高16) 常任幹事、5月ご逝去。

筑高ゴルフコンペを開催 塚本さん優勝

第32回筑高ゴルフコンペが昨年10月10日、筑紫ヶ丘ゴルフクラブ(福岡県那珂川市)で行われた。季節外れの残暑が厳しい中、47名のOB・OGがプレーを楽しんだ。

優勝は塚本要二郎さん(高35)。2位は河原弘一さん(高15)。3位は安武宗昭さん(高21)。安武さんはベスグロ(37/36)も獲得。コンペファイの1部は筑高100年募金に寄付された。



参加者に配られたマーカー

2024年10月 衆議院議員選挙 当選おめでとう

堤 かなめ (高31)

を支えてくださっている多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、成長した姿で恩返ししていきます。まだまだ発展途上にある筑紫丘柔道部II写真IIの活躍にご期待ください！目指せ5人抜き！Let's Play Judo!!

(3年 植岡咲希)

やったあ！合格！今でも筑紫丘高校合格発表の瞬間を鮮明に覚えています。

私には4歳上の兄がいて、小6の時に筑高大運動会を見に行きました。私は、筑高生たちが真剣に熱く、華やかに、青春する姿を見て感動し、「絶対にこの高校に入る」と誓いました。しかし、私のフクト合格判定は良くてC。進路指導の先生からワンランク下げられるように言われても挫けず、先生を説得して最後まで諦めずに受験しました。

念願の高校生活は楽しく

丘で学んだ  
Chikushiqaoka Stories

⑨ すごい人たちの中で  
山口 恵津子(高41)

て、硬式テニス部に入り充実した毎日でした。私は後方の成績でしたが、周りの筑高生は本当に賢くて、部活動にも励み、学校行事を全力でやり切り、現役で難関大学を合格するすごい人たちでした。私はこの人たちの仲間入りができたことを誇りにしています。そして、私にも何事も全力でやり切る、偉ぶらない、仲間を大切にそんな筑高魂が培われたと思います。

同窓会総会の幹事年では、同級生が結束して見事に総会をやり遂げ、やはりすごい人

たちだと思いました。昨年の同窓会総会では、私が勤務している日本赤十字社九州さい帯血バンク(公的バンク)のさい帯血を移植して元気になった同級生がいると聞き、奇跡的なご縁が分かりました。

今年3月、さい帯血採取病院で感謝式典を行った際、41回生から協力と温か



いお言葉をいただきました。式典では、移植経験者の同級生からの感謝の手紙を代読しました。更に、55回生の香月(旧姓:平山)さくらさんには、ボランティアとして木管五重奏のグループでファゴットを演奏していただき大盛況でした。この式典の記事は、読売

新聞と西日本新聞に掲載していただきました。私は、筑高生の仲間を大切にすることに感謝するばかりでした。

二男が筑高生(高71)になると、私は筑高に関われると嬉しくなりました。

数十年ぶりの入学式では女性応援団長の存在に衝撃を受け、大運動会では団旗を一生懸命に支えている女性団員がいました。気が付くと私も初の女性PTA会長でした。大勢の人の前で話すことは緊張しましたが、全力で頑張りがけがえのない経験となりました。

これからも大好きな筑高のために協力できたら幸いです。



大運動会  
令和6年9月7日



翔丘祭  
5月10日、11日



喜寿同窓会を  
開催

全国から  
105名参加

我ら高校18回生は昨年9月29日、福岡市内のホテルで喜寿同窓会を開催しました。写真。関東名古屋京都山口沖縄等全国各地から、105名の友にお集まりいただきました。

ただ友への開催案内をする中で、多数の方々が体調不良のため、参加できない現状を目の当たりにした時、喜寿年齢(77歳)の重みと健康の有難さを思い知らされました。古稀同窓会の参加者中56名が健康上の理由で参加できませんでした。うち6名は亡くなられています。物故者は分



かつてただで70名を数えます。私共、喜寿を迎え、あと3年で傘寿を迎えます。くしくも母校創立100周年に当たります。不思議な縁を感じる次第です。

時々、母校を訪ねて生徒さん(私の孫)の姿を見ると、はつらつとした姿に希望

創立100周年事業  
人工芝敷設計画の検討進む

2027年の創立100周年に向け、同窓会では実行委員会、募金推進委員会を設置して動き始めています。記念事業の中心となる人工芝の敷設事業は、各メーカーからのヒアリングを行い、事業実施の原資となる募金活動に関しても、税制面での優遇措置導入への検討調整作業が進んでいます。

これらは進展があり次第、常任幹事会やホームページへの掲載などを通じて皆様に随時報告いたします。また、学校長の新年あいさつにある通り、学校側でも創立100周年に向けた校内準備委員会が立ち上がりました。母校も今後、記念誌の発行や記念事業などの検討に入っていくと思われます。同窓会、学校が協力して、100周年を盛り上げていければと考えています。

昨年6月の定期総会で、森田一義・100周年記念事業実行委員長も「さらなる寄付道に進ませよ」との檄を飛ばされました。

令和6年末での寄付の累計は2000万円を超えましたが、目標の4億5500万円へはまだまだ遠い道のりです。今後も同窓生の皆様へは、丁寧かつ積極的なお知らせ、ご案内を継続してまいります。

(同窓会副会長・前川健太 高49)

を感じます。筑高の魂である剛健・叡智・創造、校歌での日本守護・開拓・創造の気概・精神の継承が後々まで受け継がれることを願ってやみません。愛する母校100周年に

向かって、可愛い後輩のため、教育環境整備にご寄付をと呼びかけ、できる限り協力させていただきます。

我ら同窓生、力を合わせて切磋琢磨、健康に留意し、母

校愛に燃えて、人生を爽やかに駆け抜けていくことをここにお願いいたします。フレール・チョコウー・フレール・チョコウー・フレール・チョコウー。(岡部恭之 高18)

第4回「学びの会」  
道永・西部ガス会長が講演

昨年よりスタートした研鑽委員会の「学びの会」第4回は8月10日視聴覚教室で、道永幸典氏(高28)を招いて開催しました。講演テーマは「変わらざるを得ない時代でも、初々しい感性と好奇心を持って！。現地・オンラインとともに多数の参加で大盛況でした。

ケイトな問題についても、スパイスを効かせてたつぷりと語ってくれました。「変革型リーダー」道永氏のウィットに富むトークに大いに沸き、笑いとともに好奇心とアイデア溢れるご自身の仕事や人生

に、ヒント満載の講演会でした。次回、第5回「学びの会」は2月22日(土)、日野昌暢氏(高46)の講演会です。テーマは「地域を変える！未来を創るプロデュース」。きっと、ワクワク、面白い話が聞けることと思います！ご期待ください！

(研鑽委員会委員長  
高原要次 高23)

\*第5回学びの会の講師プロフィール、詳細、申し込みはこちらのQRコードからどうぞ。公式HPからも申し込みます



道永氏は現在、西部ガスホールディングス株式会社の代表取締役会長。校歌にちなみ「いざ守護らん、いざ開拓かん、いざ創造らん」で西部ガスの事業・企業活動を語っていただきました。また地元福岡への新しい関わり、デリ



# 2024年定期総会開く 789名参加

令和6年度の同窓会定期総会・懇親会は6月1日、福岡国際会議場で開催された。参加者はコロナ禍以降初のリアル参加のみで789名。



来場者をのぼりで歓迎した当番回

## 東京研修でOBと交流 2年生178名が参加

令和6年7月31日から8月2日にかけて、2泊3日の日程で第2学年の東京研修を行い、178名が参加した。

東京到着後、7グループに分かれ、まず早大文系理系、慶大文系理系、一橋大、東京外大、東工大を訪問し、夕食後に宿泊先のホテルで大学生との交流会を行った。写真。

交流会は、30テーブルに分かれ、在京の卒業生三十数名がテーブルを移動して、大学生活のことなど話した。大学生、生徒ともに熱心に語り合っていた。

2日目、企業研修を行った。9グループに分かれ、午前と



## 「LOVE 筑高」 6年度総会実行委員長 武藤百香子(高47)

令和6年度同窓会のテーマは「LOVE 筑高。丘の仲間と、つながる。つなげる。」

同窓会で、同級生だけでなくいろいろな世代の方とつながっていただき、楽しい時間を過ごしていただきたい、そしてその縁をつなげていきたいという想いから、このようなテーマにいたしました。私自身も、今回実行委員長を務めさせていただいたことで、たくさんの筑高生そして筑高生以外の方々とたくさんつながることができました。

総会当日のコンテンツ、物販・寄付道、会場や飲食、そして総会までの様々なイベント(卒業式、入学式、文化祭

## 「LOVE 筑高」 6年度総会実行委員長 武藤百香子(高47)

など)でも、高47回実行委員みんなの頭の中にはいつもこのテーマがあり、同じ目標に向かって準備を進めることができました。

「つながる。つなげる。」はいつしかみんなの口癖になっていた気がします。そんな思いで作上げた今回の同窓会総会・懇親会、6月1日に開催された福岡総会では800名を超えるお申し込みがあり、総会後は「楽しい会でした」、「素晴らしい会でした」等のお言葉をたくさんいただきました。本当に嬉しかったです。また、賀寿の皆様から事務局宛にお礼のお手紙も届きました。大変嬉しく思っております。

ご参加、ご協力いただいたすべての皆様へ感謝いたします。

## OBの会費負担 4年目に

同窓会の年会費(2千円)は、令和4年度から、在校生だけでなく卒業生にもご負担をお願いしており、7年度で4年目に入ります。

5年度は427名の同窓生から会費納入がありました。6年度は10月末時点で467名が納入されています。

度々の説明になりますが、

## 「ガオカでよかるうもん」 7年度総会実行委員長 藤田利孝(高48)

今年の総会のテーマを決めるにあたり、筑紫丘高校の略称を「チッコイ」とすべきか、「ガオカ」とすべきかで意見が分かれました。実際に筑紫丘高校の略称は統一され

ます。本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度の福岡・関西・首都圏の同窓会がたくさんの筑高生とつながるきっかけとなり、また、次の世代につながっていき同窓会になっていきましたら幸いです。



武藤さん(左)と藤田さん

## 奨学金 お礼状

教育支援金を受給された進学生からは毎年、お礼の手紙が寄せられています。昨年の2点を紹介します。

このたびは進学支援奨学金を支給していただき、ありがとうございます。私は九州大学文学部へ進学することにしました。大学では考古学を学び、将来は戦史研究に携わりたいと考えています。

母は旧日本海軍ゆかりの広島県江田島の出身で、私はその影響から戦史、特に旧日本海軍に強い興味を抱いてきました。高校在学中には特別に時間をいただいて太平洋戦争中の兵器や作戦について解説したこともありです。

戦争はタブー視されがちな分野ですが、今も戦争の続く世界で平和主義を国是とする日本に生きるからこそ価値のあることだと思います。過去

## 航空宇宙工学目指す

私は次年度から九州大学工学部に進学します。幼いころから宇宙に興味があり、宇宙飛行士の若田光一さんが卒業された九州大学を志望したのです。大学2年で学科の進学選択があるので志望先の航空宇宙工学科に入れるよう頑張ります。

入学に際し、入学金やパソコンなど出費がかさんだので今回の奨学金は大変役に立ちました。母子家庭ながら何一つ不自由ない生活をさせてくれた母も非常に助かったと言っていました。奨学財団の方々には感謝しきりです。

若久通りにウォーキングコースが整備された。夜明け前から、さまざまな年齢層のウォーカーが現れる。「精が出ますね」「はい、新入りです」。白い息と笑顔に会う朝を、日々のモチベーションにしよう。

## 宴座

第二の人生、あなたは何をしますか。祖父が日本画を習い始めたのは65歳。若い頃から興味があったので、

上達は早かった。山や城の風景から可憐な花まで。人柄がにじむ優しい画風が認められ、近所の老人クラブの誘いで、水墨画教室の講師を引き受けた。

顔なじみの生徒から「先生と呼ばれ、教室と地域活動に取り組んだ。絵筆と過ごした十数年が第二の人生。脳出血で息を引き取るまで、少し短かったけれど豊かな時間だったと思う。

昨年65歳になった私が、友人たちの勧めでウォーキングを始めたのは、2度目のがん手術を受けた後だった。命の制限を意識する。眠れないほど不安ではないけれど、夢とか目標には消極的になった。だが周囲は走り続けたい人ばかり。「草野球やろう」「キャンプ行こう」「バンドつくりよう」。体がいくつあっても足りんぞ。元氣付けるためのお節介、ありがとう。いきなりは走れないから、歩くことから頑張ります。

あした晴れるかな。石橋 一浩(高30)